

## 卒業論文の要旨

論文題目	「お取り引き」におけるトラブルを防ぐためには何が求められるか
氏名	池田 美紅
メジャー	メディア・ジャーナリズム
<p>(要旨)</p> <p>本卒業論文は、アイドルやアニメ、ゲームなどのファン「オタク」のオンラインコミュニティにおける関連商品の交換行為「お取り引き」をテーマとしている。自然発生的に広まったこの交換行為について、当事者インタビューを通じて、その実態と課題を明らかにし、解決策を探った。</p> <p>「お取り引き」は、オタクたちが X(旧 Twitter)などの SNS を利用して、それぞれに支持するアイドルやキャラクター、すなわち「推し」の関連商品「グッズ」を求めて物々交換をしたり、金銭を介した譲渡をしたりする行為だ。この行動は、オタクたちの SNS における独自の文化として普及してきた。しかし、SNS を通じた見知らぬ相手とのやり取りには、リスクやトラブルがつきまとう。ウェイブダッシュ(2020)の調査によると、SNS での個人間取引経験者の7人に1人が詐欺被害に遭っており、約7割が「SNS 取引に不安を感じる」と答えている。特に「お取り引き」は、管理者不在の任意の交換行為であり、トラブルにあっても相談先がなく、補償措置もない。トラブルは、巻き込まれてから対応するのではなく、未然に防ぐ必要がある。</p> <p>本稿では、「お取り引き」の当事者5人のインタビュー調査と、やはり当事者である筆者の体験を踏まえて、商品の取引金額や頻度などの実態、トラブルの実例などの課題を検証した。その結果、グッズの交換比率「レート」がトラブル要因となることなどの点を、新たに明らかにすることができた。また、この結果を踏まえ、トラブルを未然に防ぐための具体的方策を考察した。</p> <p>本稿は、第1章で「お取り引き」の背景と現状について概観し、第2章で「お取り引き」の当事者を対象として実施したインタビュー調査の結果を示した。さらに第3章では、「お取り引き」の課題を巡る考察を行い、結論として「お取り引き」の課題解決のための提言を示している。</p>	
<p>(指導教員の推薦のコメント)</p> <p>SNS などを舞台として急速に広がる「推し」文化は、メディアでも注目を集める新たな潮流だ。しかし、その実態については明らかになっていない点も多い。その中で本稿は、「お取り引き」という独自の経済行為に着目し、オタク文化と SNS 文化が交錯するメディア空間の実態と課題を、当事者の視点から詳細に描き出した。また、インタビュー対象者の生き生きとした語り口にも、オタク文化の特徴がにじむ。</p> <p>チケット詐欺などの SNS 取引にまつわる事件は、これまでも社会問題として取り上げられてきた。だが本研究では、オタクコミュニティの文化として広まった「お取り引き」においては、トラブルも発生する一方で、リスク対策としての暗黙の規律が存在することや、ボランティアベースの問題解決機能も一定の役割を果たしていることなどが、具体的な体験事例として明らかにされている。</p> <p>本稿はこれらの点において新規性、独自性があり、資料的価値のある優れた研究といえる。</p>	